

**"Always On Your Side"**

**株式会社ザッパラス  
2008年4月期 第3四半期 決算説明資料**

**東京証券取引所マザーズ :3770**







## 2008年4月期第3四半期 業績トピックス

## 連結業績

売上高	2,154百万円	20.0%増（前年同期比）
営業利益	561百万円	66.2%増（ ” ）
経常利益	563百万円	65.9%増（ ” ）
当期純利益	323百万円	72.5%増（ ” ）

デジタル  
コンテンツ  
事業

## モバイルサイト17サイト・PCサイト10サイトを新規投入

3Q期末サイト数	359サイト	64サイト増（前期末比）
有料コンテンツ会員数	187.7万人	36.9万人増（前期末比）

コマース  
関連事業

- 無料占いコンテンツ内にショッピングコーナーの開設
- モバイルコマースにおける利益体質の強化、携帯販売事業における業務の効率化のためauショップ2店舗の売却

その他の  
事業

- オーバーチュア社が提供するサービスをモバイル広告事業に取り入れる



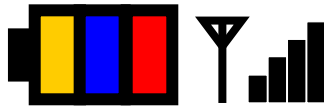
2008年4月期 第3四半期 連結損益計算書 (四半期毎) 4

前年同期と比較し、売上高20.0%の増収となる。

営業利益では66.2%の大幅な増益となった。

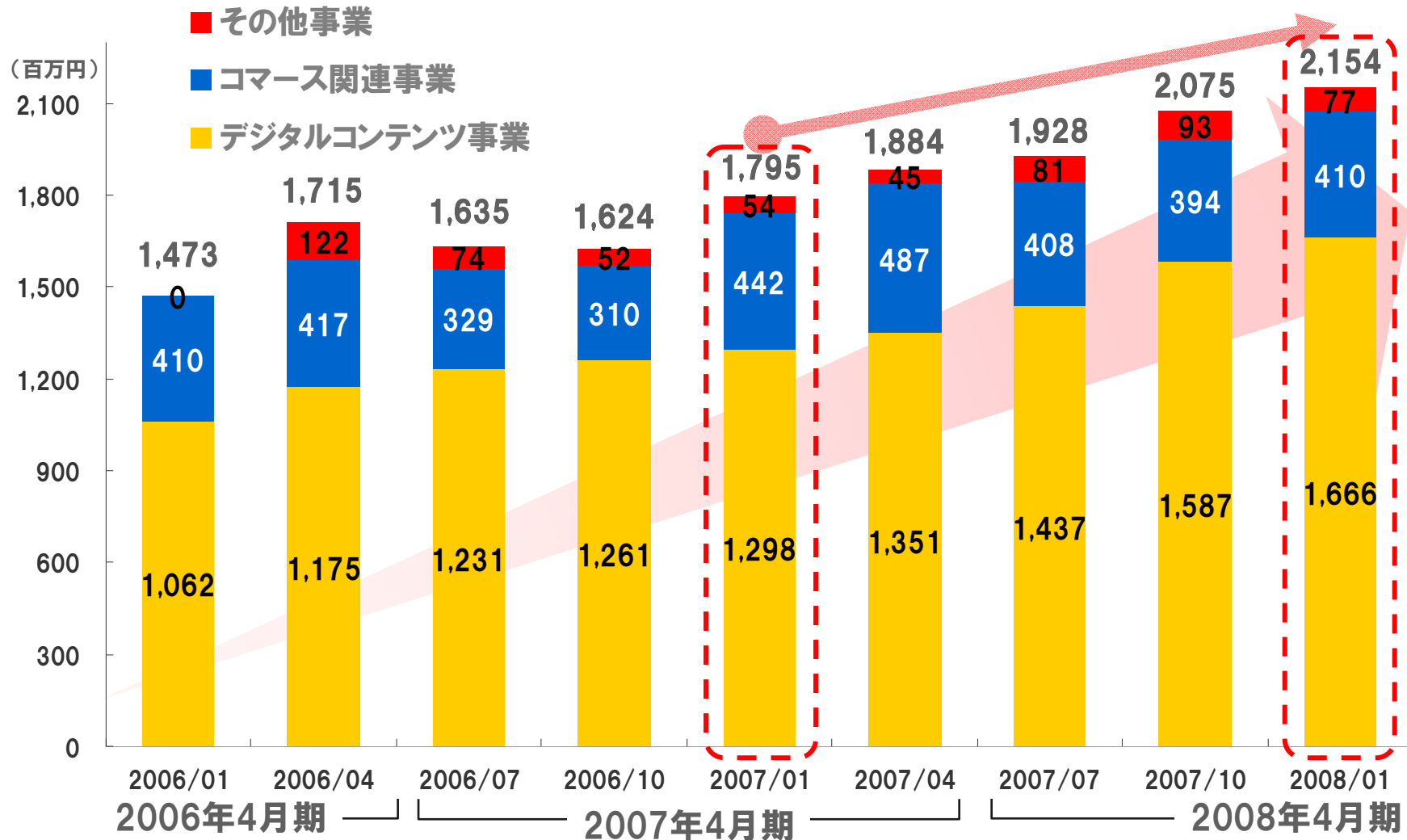
	2008年4月期 3Q		2007年4月期 3Q		増減率		2008年4月期 2Q	
	金額	(%)	金額	(%)	(%)	ポイント	金額	(%)
売上高	2,154	100.0	1,795	100.0	20.0	—	2,075	100.0
売上総利益	1,310	60.8	971	54.1	34.9	6.7 pts	1,232	59.4
販売管理費	748	34.8	633	35.3	18.2	▲0.5 pts	754	36.3
営業利益	561	26.1	337	18.8	66.2	7.3 pts	478	23.0
経常利益	563	26.2	339	18.9	65.9	7.3 pts	482	23.2
当期純利益	323	15.0	187	10.5	72.5	4.5 pts	285	13.7

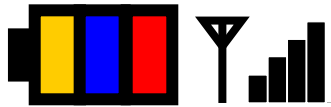
(百万円)



# 連結売上高の推移(四半期毎)

当第3四半期の売上高は2,154百万円、前年同期比20.0%増加。デジタルコンテンツ事業の堅調な伸びにより、四半期ベースで過去最高となる。

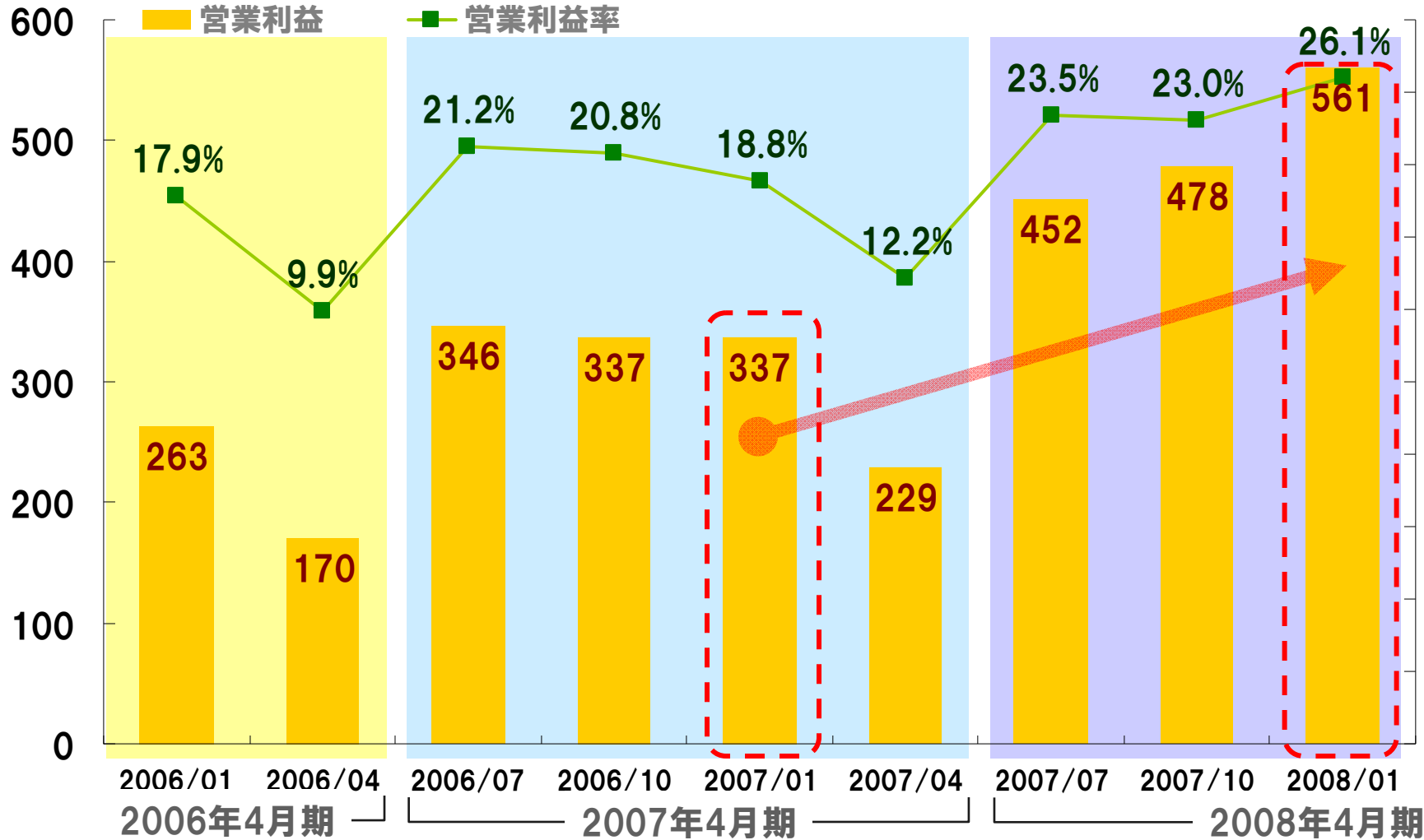


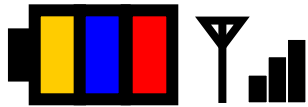


# 連結営業利益の推移(四半期毎)

連結営業利益は561百万円。前年3Qと比較し、66.2%の増益となった。

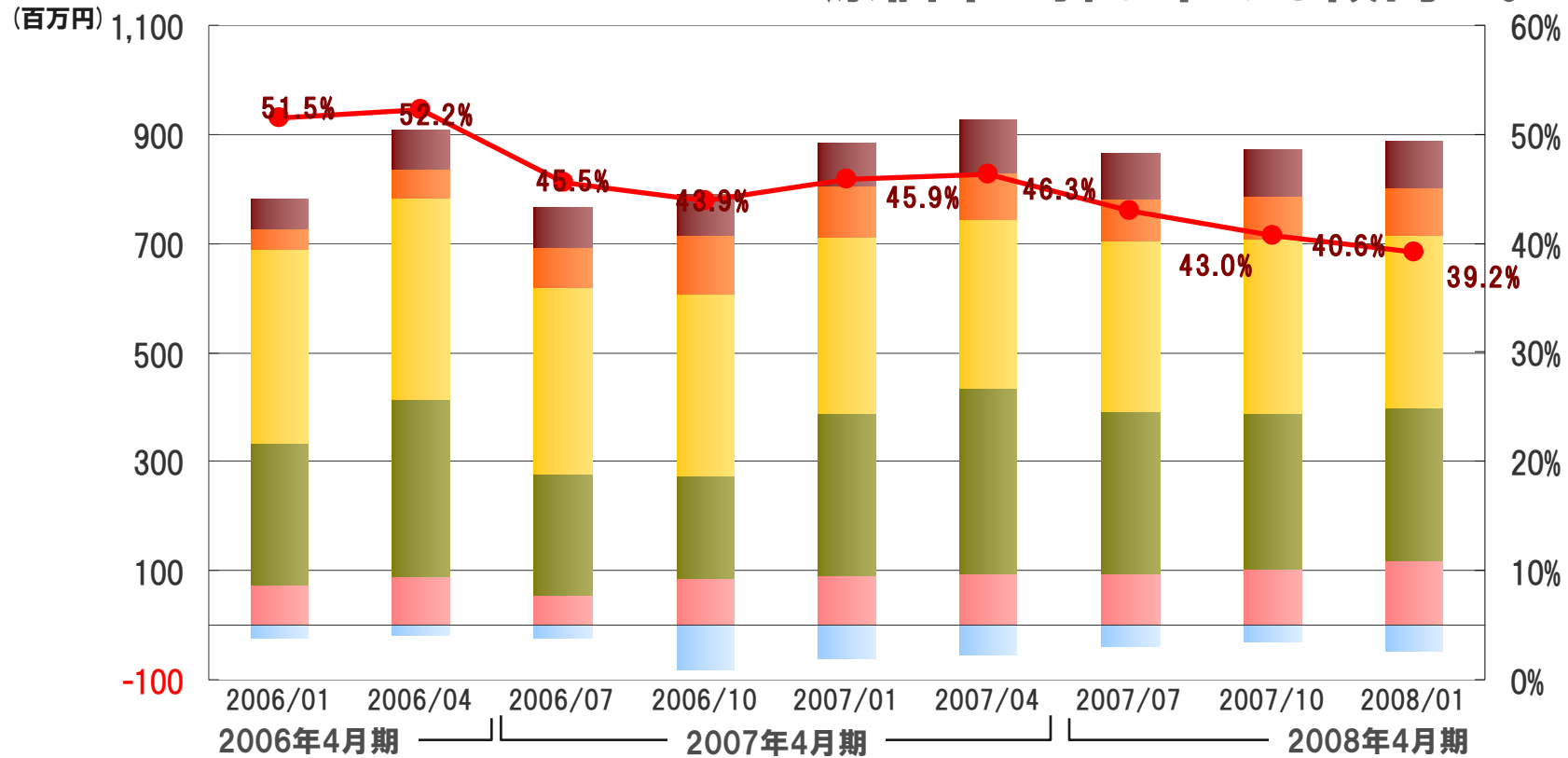
(百万円)





# 連結売上原価の推移(四半期毎)

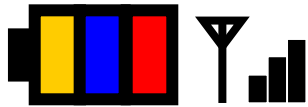
高収益体質の強化により、当社グループ全体の原価率を押し下げる傾向へ。



	2006年4月期			2007年4月期			2008年4月期		
■ 労務費	54	73	73	78	77	95	84	87	87
■ 外注費	37	54	73	106	95	86	77	77	86
■ ロイヤリティ	355	371	345	333	322	311	313	320	318
■ 商品原価	261	323	221	188	297	341	297	285	278
■ その他経費	74	89	55	86	92	93	94	104	119
■ 他勘定振替	-24	-17	-24	-81	-61	-55	-38	-31	-47
● 売上原価比率	51.5%	52.2%	45.5%	43.9%	45.9%	46.3%	43.0%	40.6%	39.2%

▲6.7ポイント



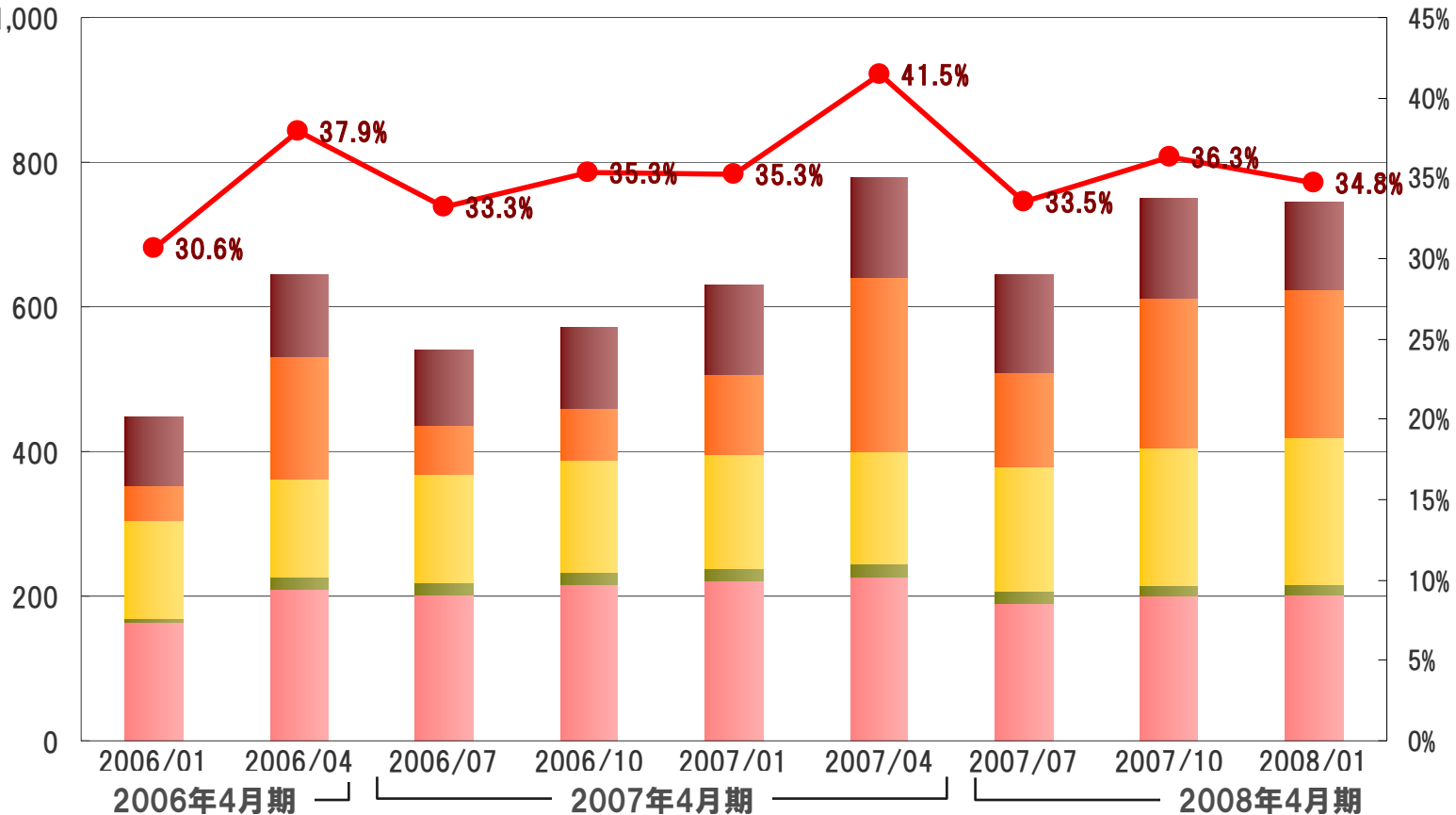


# 連結販売管理費の推移(四半期毎)

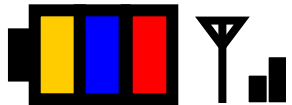
売上高に対する販売管理費の比率はほぼ一定水準。

収益の拡大を図るため2Qに引き続き広告宣伝費を積極的に投入。

(百万円) 1,000



	2006年4月期			2007年4月期			2008年4月期		
人件費	95	115	106	113	123	138	135	139	122
広告宣伝費	48	168	65	71	113	240	132	208	206
回収代行手数料	137	137	151	154	156	156	171	190	202
のれん償却額	3	17	17	17	18	18	17	14	14
その他経費	165	209	202	217	221	227	190	200	202
販売管理費比率	30.6%	37.9%	33.3%	35.3%	35.3%	41.5%	33.5%	36.3%	34.8%

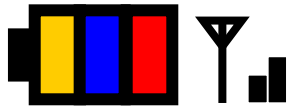


## 2008年4月期 第3四半期連結貸借対照表

3Q当期純利益323百万円の計上により現預金および純資産の増加へ。

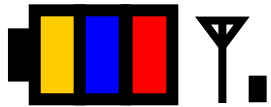
(百万円)

	2008/1末		2007/10末		増減額
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
流動資産	4,876	79.6	4,613	78.8	263
固定資産	1,248	20.4	1,241	21.2	6
有形固定資産	131	2.1	147	2.5	▲16
無形固定資産	788	12.9	803	13.7	▲15
のれん	612	10.0	627	10.7	▲14
その他	176	2.9	176	3.0	0
投資その他の資産	328	5.4	289	5.0	38
<b>資産合計</b>	<b>6,124</b>	<b>100.0</b>	<b>5,854</b>	<b>100.0</b>	<b>270</b>
負債合計	1,319	21.5	1,406	24.0	▲87
資本合計	4,805	78.5	4,447	76.0	357
<b>負債・資本合計</b>	<b>6,124</b>	<b>100.0</b>	<b>5,854</b>	<b>100.0</b>	<b>270</b>



税金等調整前当期純利益の増益にともない  
営業キャッシュ・フローも増加となる。(百万円)

	2008年4月期 第3四半期	2007年4月期 第3四半期	主要内容
営業活動による キャッシュ・フロー	694	538	税金等調整前 3Q純利益の計上 1,485 法人税等の支払額 ▲718
投資活動による キャッシュ・フロー	▲868	▲279	有価証券の取得 ▲601 定期預金の預入 ▲250
財務活動による キャッシュ・フロー	▲158	▲72	配当金の支払 ▲203
現金及び現金 同等物の増減	▲332	186	
現金及び現金 同等物の期末残高	2,109	2,156	

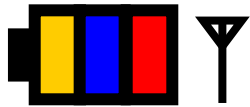


ジープラスは、業務の効率化をはかり5店舗から3店舗体制へ。  
アレス・アンド・マーキュリーは、7月よりトランス・コスモス社が資本参加。

(百万円)

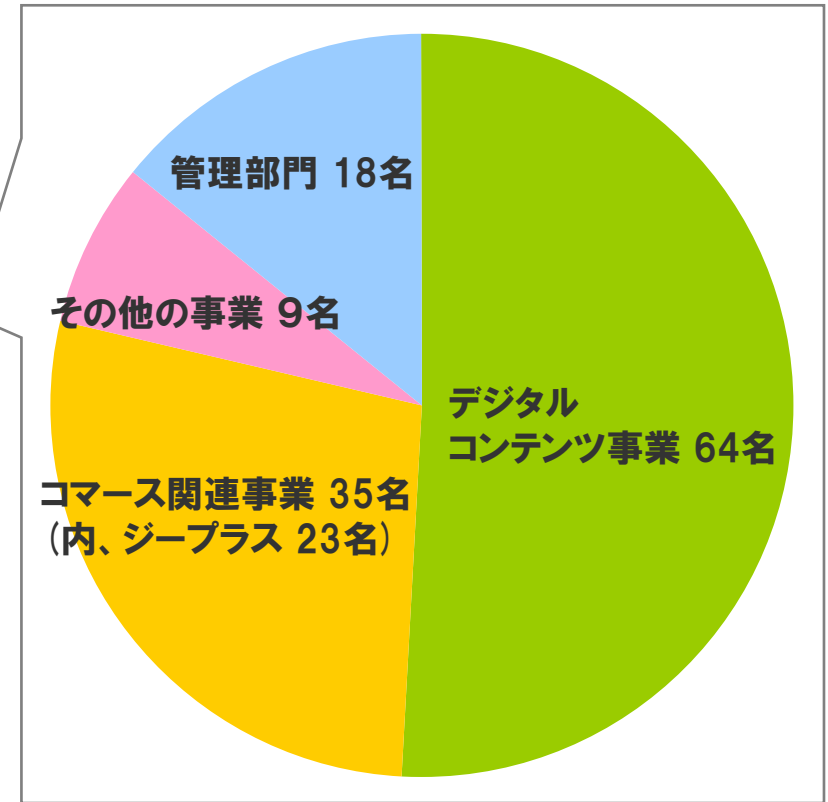
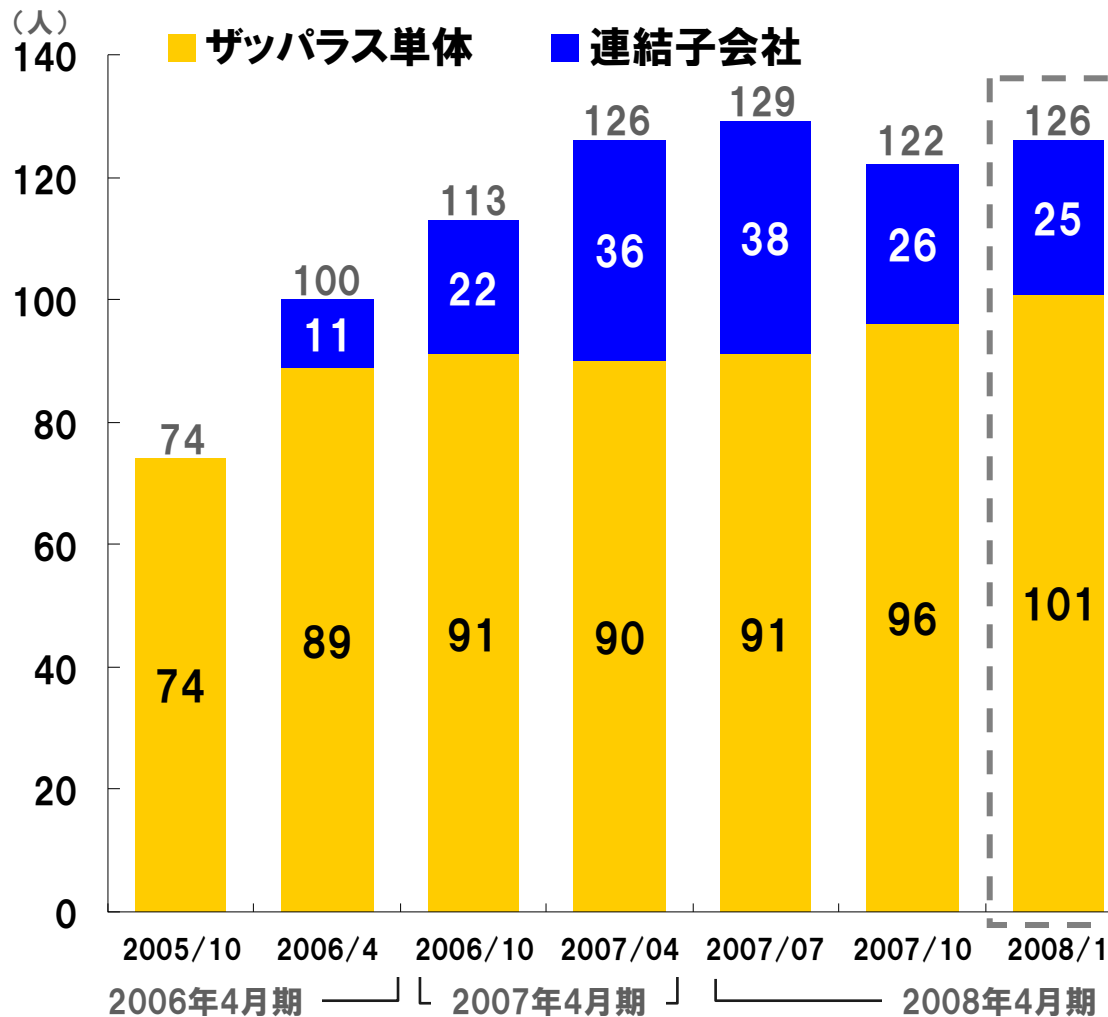
	売上高	営業損益	のれん 償却額
株式会社ジープラス	169	▲9	3
株式会社アレス・ アンド・マーキュリー	56	20	11

※ 連結相殺前の内部資料に基づいております。



# 連結従業員数の推移

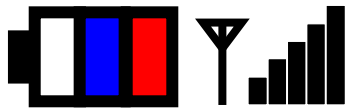
人財資源の確保のため、派遣社員等の正社員登用化を推進している。



※ 臨時雇用従業員は除いております。

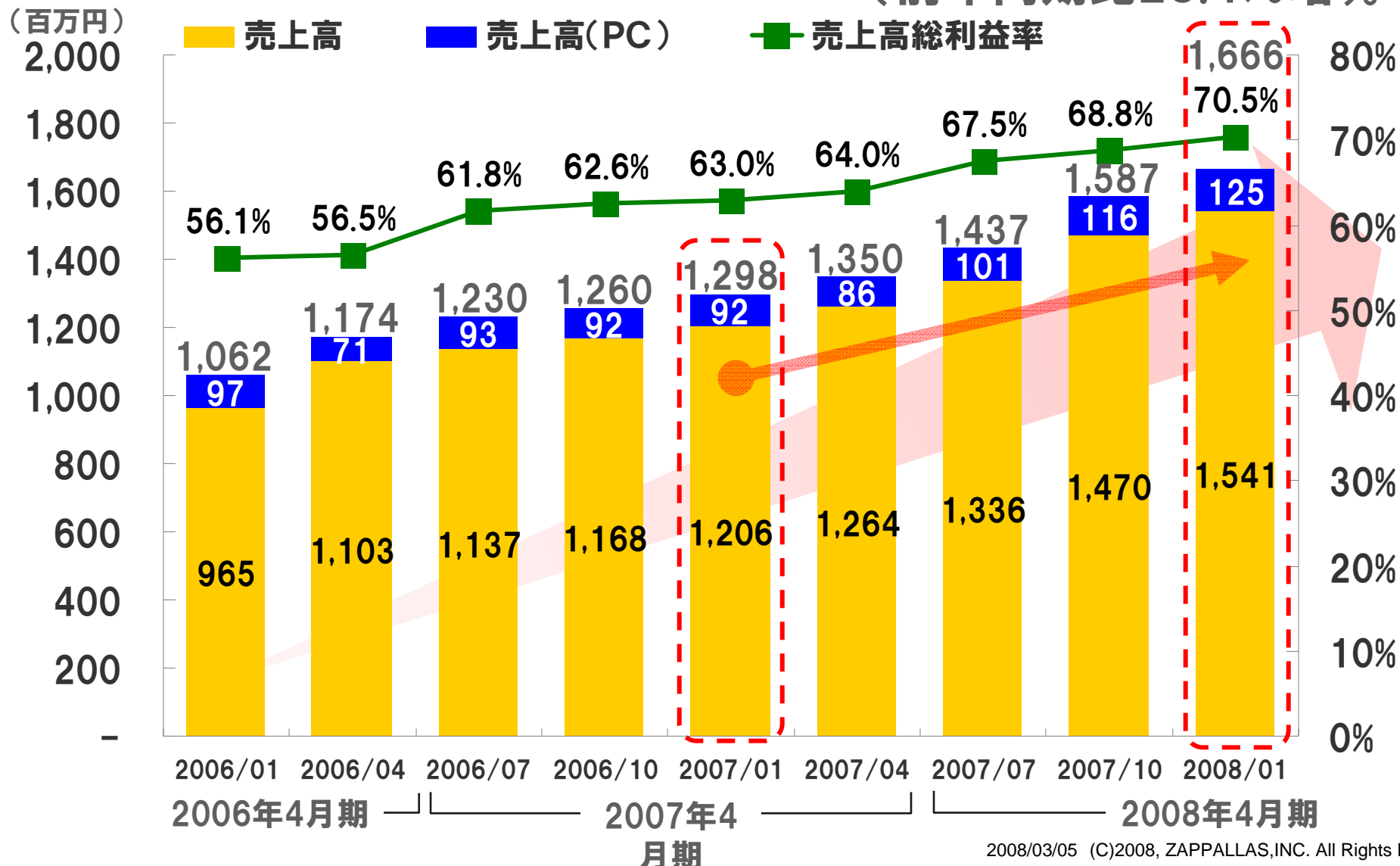


## Chapter 2 セグメント別業績の概況



# デジタルコンテンツ事業～売上高推移(四半期毎)

計画的なコンテンツの投入により、売上高が安定的に増加  
(前年同期比28.4%増)。



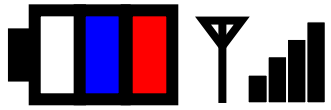


固定費である労務費が売上高に対して低水準(4.9%)で推移。  
強固な利益体質が当社の強みである。

(2008年4月期3Q)

費目		金額	対売上比率
原価	労務費	81百万円	4.9%
	ロイヤリティ	318百万円	19.1%
	外注費	65百万円	3.9%
	その他	26百万円	1.6%
販管	人件費	16百万円	1.0%
	広告宣伝費	192百万円	11.6%
	回収代行手数料	202百万円	12.1%
	その他	90百万円	5.4%

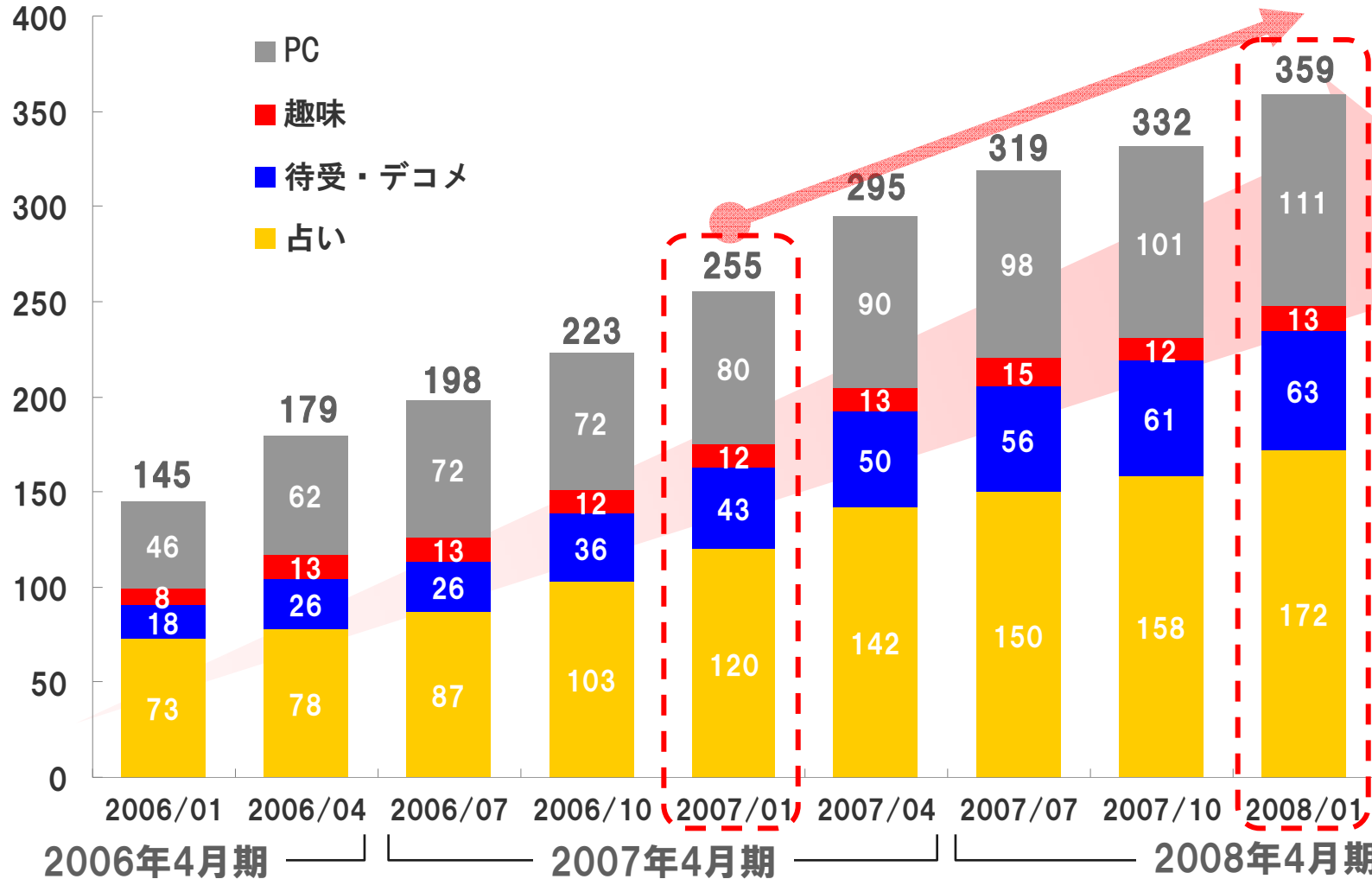


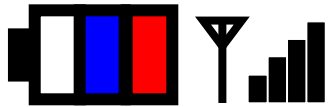


# 提供サイト数の推移

## 「占い」「待受・デコメ」を中心として359サイト (前年同期比104サイト増)を提供。

コンテンツ  
サイト数

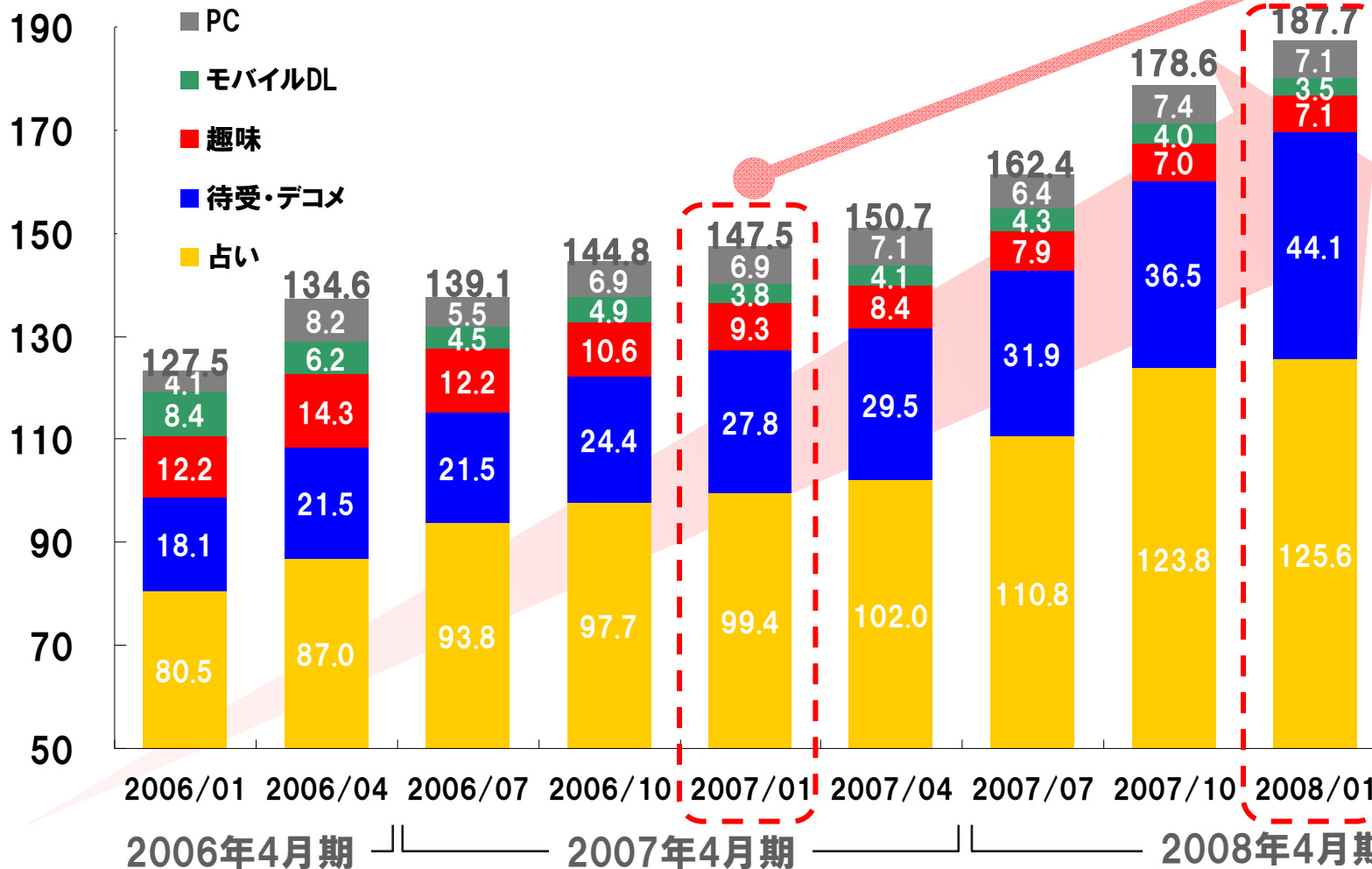


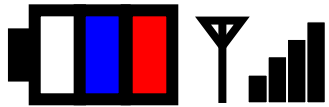


# 有料コンテンツ会員数の推移

## 有料コンテンツ会員数が堅調に増加し、 187.7万人(前年同期比40.1万人増)となった。

課金対象者数  
(万人)



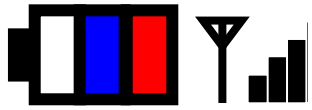


□ 主要コンテンツ一覧 □

		コンテンツ名	キャリア・ISP
占い		2つの未来	
		貴方が出逢う異性	
		オーラ・リーディング	
		大人の恋愛偏差値	
		西欧式風水	
		マダム・セリカ未来予言	
		選ばれる女	
待受・デコメ		かわいく待受	
		どうぶつデコメ	
趣味		ありすと通信	
その他		今日のニュース&エンタメ☆	
PC		池田宗潤の「論理算命占」	
		博多の父	
		運命解説～ゲマトリア数秘術	
		ヒンドゥー占星術	

当四半期投入の人気サイト

YAHOOランキング1位



当社は占いカテゴリの上位ランキングにおいて、大半のシェアを獲得。

## NTTドコモ メニューリスト 占いカテゴリのランキング (2008年3月15日現在)

枠は当社が提供しているコンテンツ



NTTドコモ  
 メニューリスト  
(FOMA)

### ①西洋占い

- 1. 無料★占い
- 2. 恋愛の神様DX
- 3. ★鏡リュウジ★
- 4. 3ヶ月後の未来
- 5. 宿命と予言
- 6. 友&愛★占い
- 7. 運命の恋占い
- 8. Disney 占い
- 9. 姫 と小悪魔
- 10. 姓名の神秘

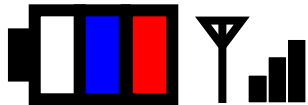
### ②東洋占い

- 1. 細木和子六星占術
- 2. 開運★無料占い
- 3. 究極の姓名判断
- 4. 新宿の母
- 5. 直居ユミリー恋愛 風水
- 6. 下ヨシ子流生命
- 7. 石田千尋
- 8. 安斎流開運鑑定
- 9. 中国四大奥義
- 10. 開運★姓名鑑定

### ③診断・心理テスト

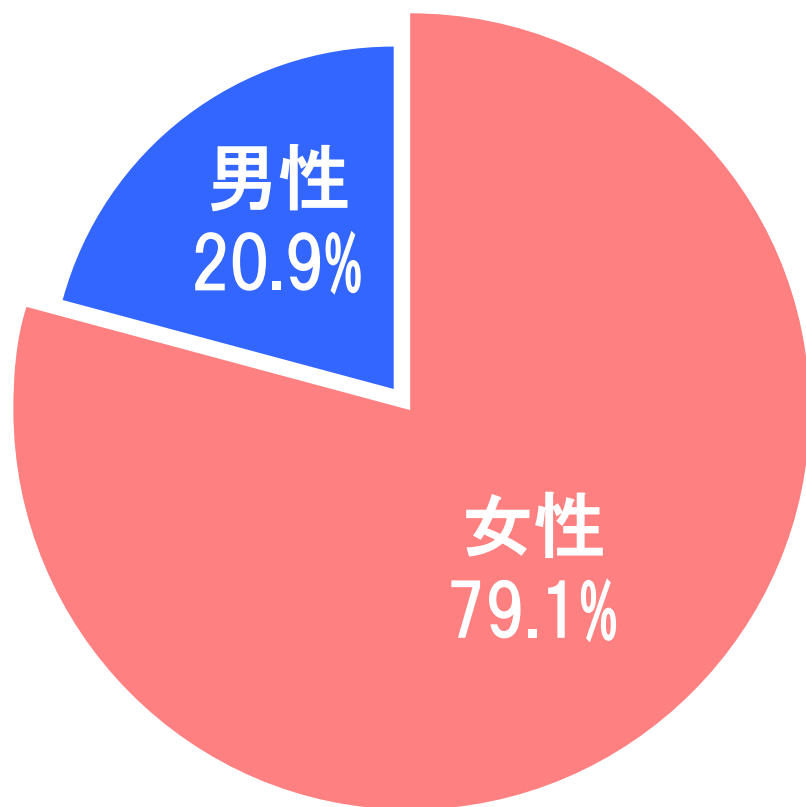
- 1. ☆江原啓之☆
- 2. 無料★心理テスト
- 3. 開運 夢診断
- 4. あなたの値段？
- 5. 前世療法
- 6. 香山リカ セラピー
- 7. 本音 診断
- 8. 大人の関係
- 9. 男心の本音と嘘
- 10. 心診断アートロジー

※利用者数順にランキングが決定しております。集計期間(10/1~12/31)

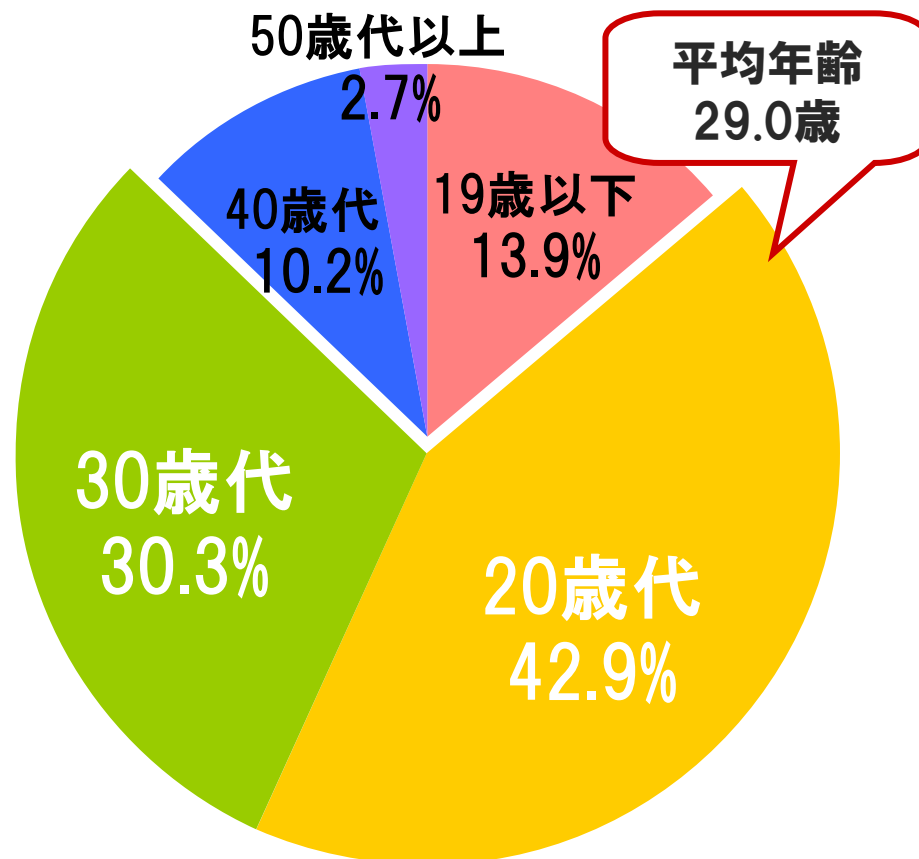


当社が保有する会員は、F1層(25~34歳の女性)がメインの顧客層。

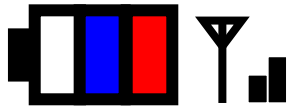
## 性別構成



## 年齢別構成

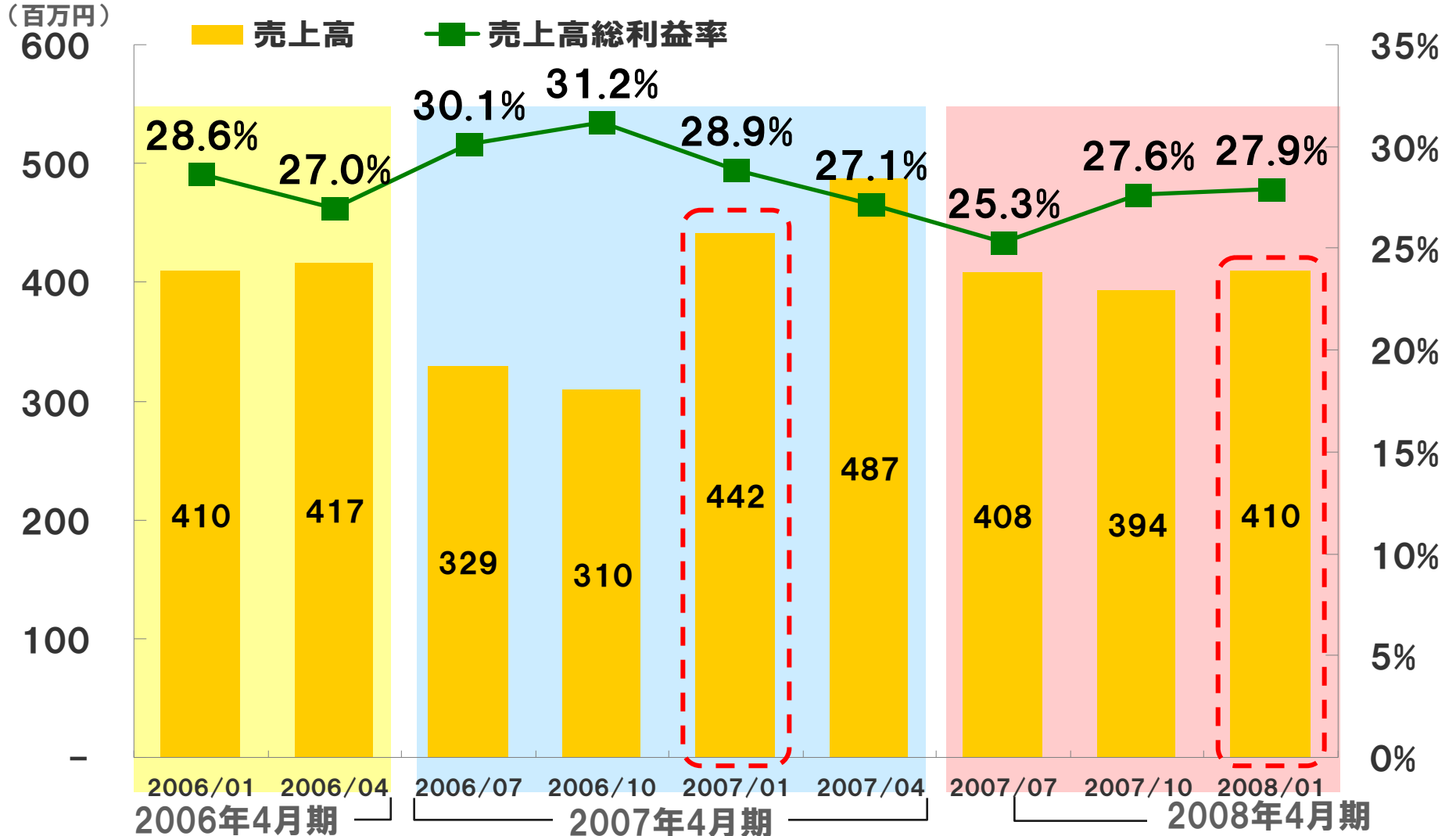


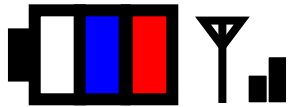
当社が提供する主要なデジタルコンテンツ(有料、無料とも)の会員属性(2008年1月31日時点)



# コマース関連事業 売上高推移(四半期毎)

売却した携帯電話販売ショップの売上減少分を、モバイルコマースが吸収。  
売上総利益率は27.9%と改善の方向へ。

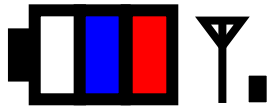




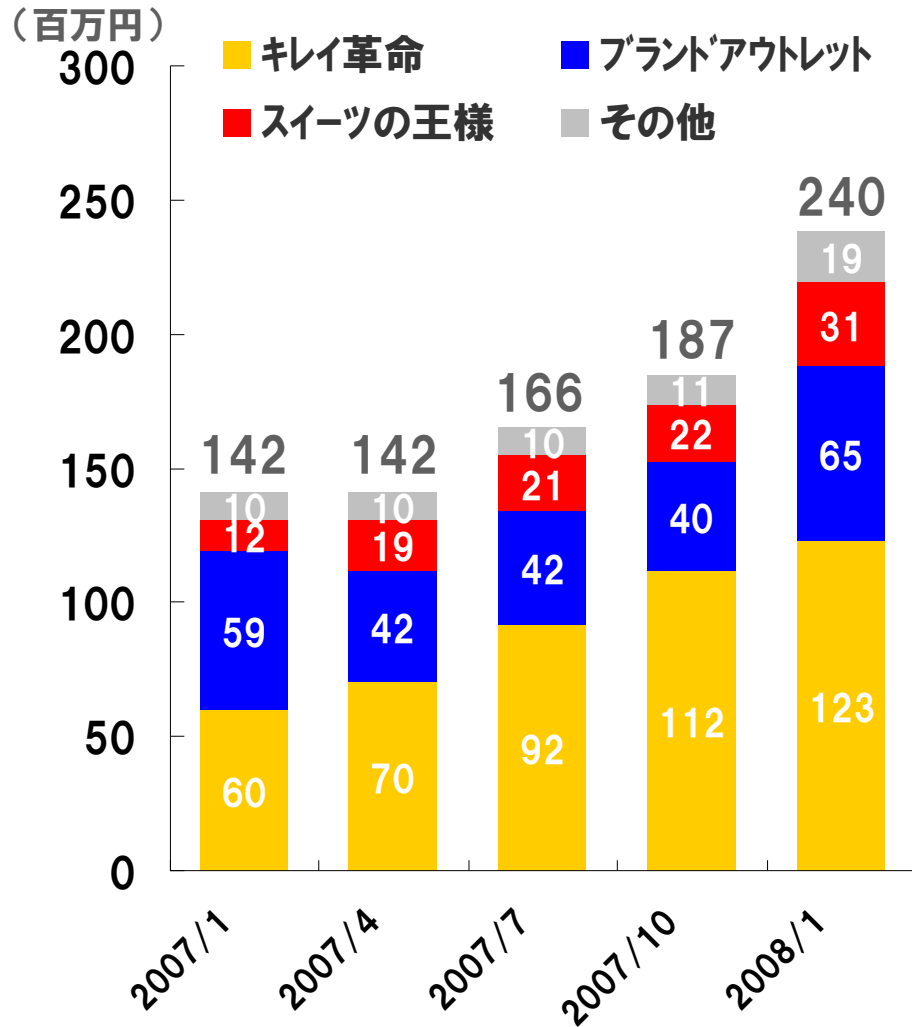
2008年4月期は、売上原価率の低減をはかり、利益体質を更に強化する。

(2008年4月期3Q)

費目		金額	対売上比率
原価	商品原価	262百万円	63.9%
	荷造運搬費	32百万円	8.0%
	その他	0百万円	0.2%
販管	人件費	40百万円	9.8%
	広告宣伝費	13百万円	3.3%
	支払手数料	12百万円	3.1%
	地代家賃	10百万円	2.6%
	その他	33百万円	8.1%



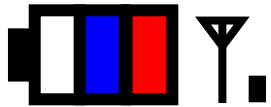
## 主要ショッピングサイトの売上高推移 (四半期毎)



## 主要ショッピングサイトと販売商品の一例

<p><b>スイーツの王様</b></p>	<p><b>お菓子、ケーキなど</b></p>
<p><b>ブランドアウトレット</b></p>	<p><b>ブランドバッグ、アクセサリなど</b></p>
<p><b>キレイ革命</b></p>	<p><b>コスメ、ダイエットサプリなど</b></p>





## ● モバイルコマース事業

	2007年4月期 第3四半期	2008年4月期 第2四半期	2008年4月期 第3四半期	TOPIC
売上高	142百万円	187百万円	<b>240百万円</b>	無料占いコンテンツ内にて初のショッピングコーナー開設
営業損益	0百万円	11百万円	<b>19百万円</b>	

## ● 携帯電話販売等(ジープラス)

	2007年4月期 第3四半期	2008年4月期 第2四半期	2008年4月期 第3四半期	TOPIC
売上高	300百万円	206百万円	<b>169百万円</b>	管理業務の効率化を目的として5店舗から3店舗へ。
営業損益	▲8百万円	▲14百万円	<b>▲9百万円</b>	

※本データは、管理費用配賦前および連結相殺前の内部資料に基づいております。



# Chapter 3 2008年4月期 業績の見通し



## 事業収益力の更なる強化と来期以降の成長に向けて

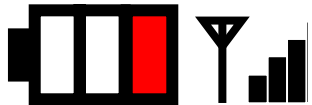
### デジタル コンテンツ 事業

- ・新たなカテゴリへの進出  
    ➡ シミュレーションゲームの立ち上げ
- ・期初計画数を上回るコンテンツを投入予定

### コマース 関連事業

#### モバイルコマース

- ・業容の拡大へ向けて新たな販路の開拓
- #### 携帯電話販売
- ・業務の効率化による、早期の収益改善へ



## 事業収益力の更なる強化と来期以降の成長に向けて

### その他の 事業

- モバイル広告ビジネスを強化
- アライアンス戦略を積極的に推進

### 内部管理体制 の強化

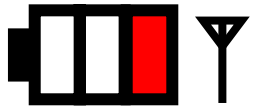
- J-SOX法に備えた内部統制マネジメントの構築
- コンプライアンスの強化
- 優秀な人財確保と育成



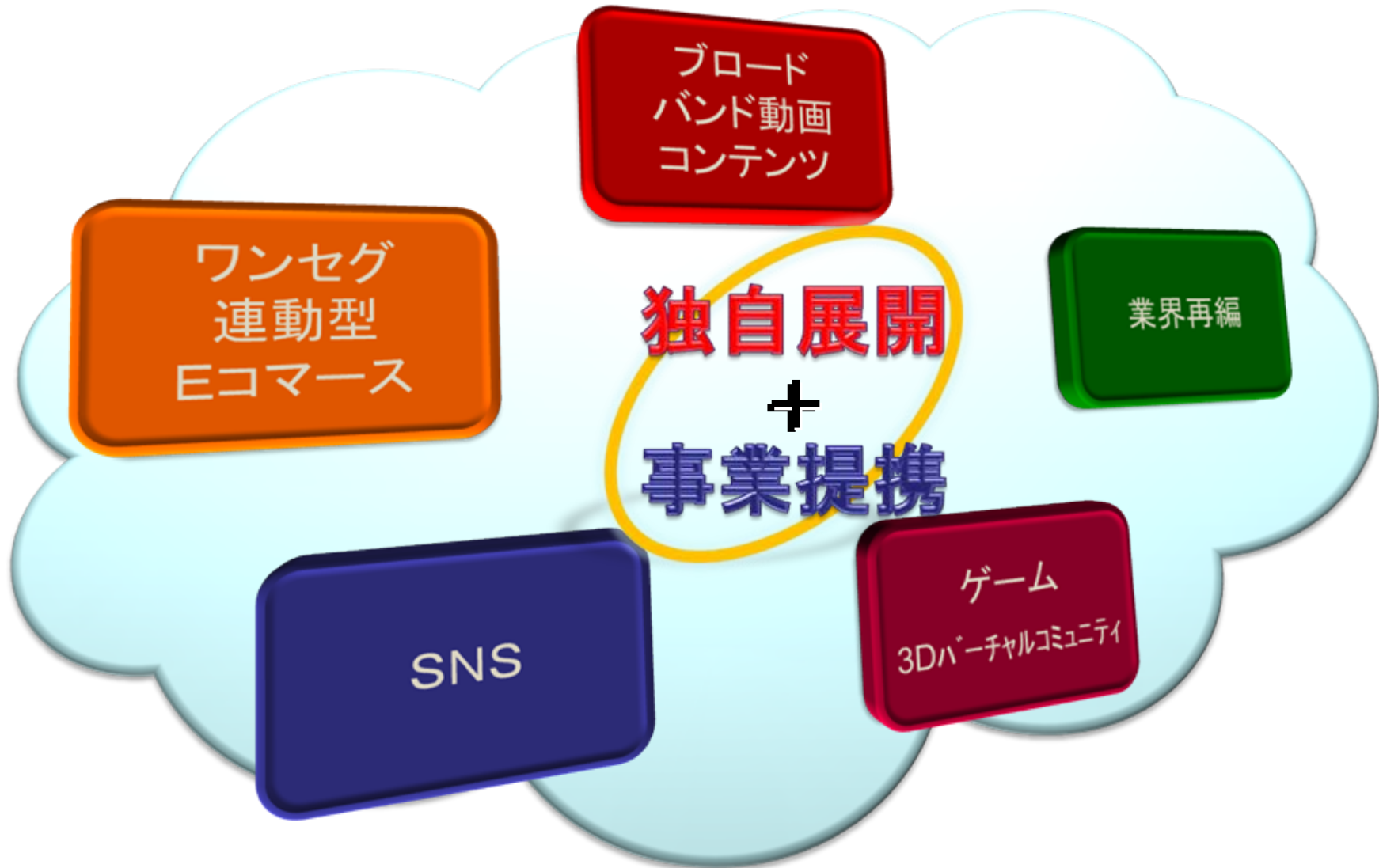
来期以降の業容拡大に向けて、下期における施策を着実に遂行。4Qにおいては、来期スタートの基盤を固める。

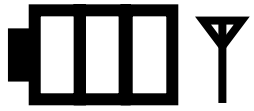
(百万円)

	2007年4月期	2008年4月期 第3四半期決算	2008年4月期 通期予想 (2007年11月27日修正)	前期比	進捗率
	金額	金額	金額	(%)	(%)
売上高	6,939	<b>6,158</b>	<b>8,444</b>	121.7	<b>72.9</b>
営業利益	1,251	<b>1,492</b>	<b>1,821</b>	145.6	<b>81.9</b>
経常利益	1,252	<b>1,497</b>	<b>1,825</b>	145.8	<b>82.0</b>
当期純利益	664	<b>822</b>	<b>982</b>	147.9	<b>83.7</b>



会員資産とマーケティングノウハウを活かして事業提携等により展開を加速





本資料に含まれている業績予想等、過去の実績以外の記述については、発表日において当社が社内機密的に設定している経営計画ならびに入手可能な情報、将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定等を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。